

えさし



誓いのことを述べた及川さん

江刺金札米88年（米寿）記念事業式典が10月18日、江刺区稲瀬体育センターを会場に開催され、関係者や地域住民ら約300人が参加して節目の年を祝いました。

この式典は、全国ブランドとして名高い江刺金札米の原種である「陸羽132号」が大正10年に誕生し、ことし88年を迎えたことを記念して開催されたもの。式典では、稲瀬小学校児童による稲小鹿踊り披露や「米づくりとの出会い」と題した発表が式典に花を添えたほか、これからの米づくりを担う岩手江刺農協青年部稲瀬副支部長の及川謙さん（48）が「生産地として、地域農業を発展させる」と誓いの言葉を述べました。

江刺金札米が米寿のお祝い
江刺金札米誕生88周年

まちの話題



緑とともに広がる活動の輪

22世紀ブナの森づくり

胆沢区のボランティア団体・エコワークいさわ水の郷（佐々木壽雄代表）を中心とした水源地保全活動「22世紀ブナの森づくり」は10月17日、胆沢区若柳字谷子沢の石淵ダム付近約30㍍の植樹会場で行われました。親子連れなど区内外の植樹希望者約100人が参加し、ブナなどの苗木250本を丁寧に植え付けました。

この活動は「森づくりは水づくり、水づくりは人づくり」を合言葉に平成12年から毎年行っているもので、ことしは10年の記念の節目に当たります。これまで合計5,900本の植樹を行い、植樹総面積は約4㍍に及んでいます。

この日は趣旨に賛同する北上川流域市町村連携協議会の会員市町村でもある、北上川水源地の岩手町と同河口の宮城県石巻市からの参加者も訪れるなど、植樹面積の広がりとともに、活動の輪も着実に広がりを見せています。



植樹した苗に思いを込めた札をつける親子

みずさわ

1周年記念しファンと交流 まちかど情報局1周年イベント

昨年9月にオープンした「まちかど情報局メイプルサテライトスタジオ」の1周年記念イベントは10月4日、メイプル4階にある同スタジオで行われました。

人気番組「SUN DELICA」の公開生放送やDJ体験、ピンゴ大会などが行われ、訪れたファンが交流を楽しみました。DJ体験に参加したラジオネーム小柚さんは、「緊張したけど、あこがれの放送席に座れてうれしかった」と笑顔で話していました。中心市街地の情報発信番組「さんさんエブリデイ」では、街なかに出て店舗情報を生中継で紹介しています。番組は、毎週月曜日から金曜日の午後3時から放送中です。



DJのエリカさん(中央)と一緒に収録体験

子どもミュージカル全国へ 第24回国民文化祭で観客を魅了

堂々と笑顔で演じる子どもたち



いさわジュニアミュージカルスクールは10月24日、静岡県磐田市で行われた第24回国民文化祭こどもミュージカルの祭典に出演しました。33人の団員は、演技の指導を受けている滝沢村のNPO法人劇団ゆうのオリジナル作品「ボク、天使をみたよ…」を熱演し、観客から盛大な拍手を受けました。

同祭典には全国から選ばれた4団体が出演し、県内からは唯一の出演。同スクールは平成13年に旧胆沢町で開講され、今回が初の全国デビュー公演となりました。団員は現在、12月20日に行う定例公演に向けて週2回の練習に励んでいます。

いさわ

ころもがわ

衣川の魅力で旅行客獲得へ 大人の修学旅行を受け入れ

旅行客に披露された歴史講演



衣川地区振興会（佐藤利男会長）は10月2日～3日にかけて、同会が主催する「大人の修学旅行」事業の取り組みとして、首都圏の一行12人を迎え入れました。この事業は、これまで実績のある農業体験修学旅行の受け入れ経験を活用して、大人の農業体験者受け入れにつなげ、地元農産物の販売促進や衣川の知名度向上を図ろうと初めて行われたものです。

当日用意された旅行客向けのメニューは、中尊寺の案内や歴史講演の披露、かつて日本一になった衣川の星空の説明など。このような衣川ならではの体験を売り込み、さらなる旅行客の獲得を目指します。

ちびっこ力士ハツケヨイ！ 前沢東幼稚園相撲大会

市立前沢東幼稚園（鈴木健一園長）の相撲大会は10月22日、同園園庭の土俵場で開かれ、園児たちが元気いっぱいに取り組みを行いました。

この行事は、園児の健やかな成長や礼儀作法の習得を目的に毎年行われているもので、ことしは老人クラブやデイサービスの人たちを招待して開催されました。時折青空がのぞく中、30人の園児たちが、年齢別にリーグ戦、トーナメント戦を展開。土俵際に詰め掛けた招待者や保護者ら約60人は、かわいらしいちびっこ力士の様子に目を細めていました。大会終了後には、老人クラブから園児一人一人に記念の品が手渡され、世代間の交流を深めました。



元気いっぱいに相撲をとる園児たち

まえさわ